

農林水産省向けブラウザ設定


電子入札システムを利用するには、Internet Explorer の設定変更が必要となります。

設定を変更していない場合、電子入札システムの画面に遷移できない、ファイルをダウンロードできない、表示が崩れる等の事象が発生しますので必ず実施願います。

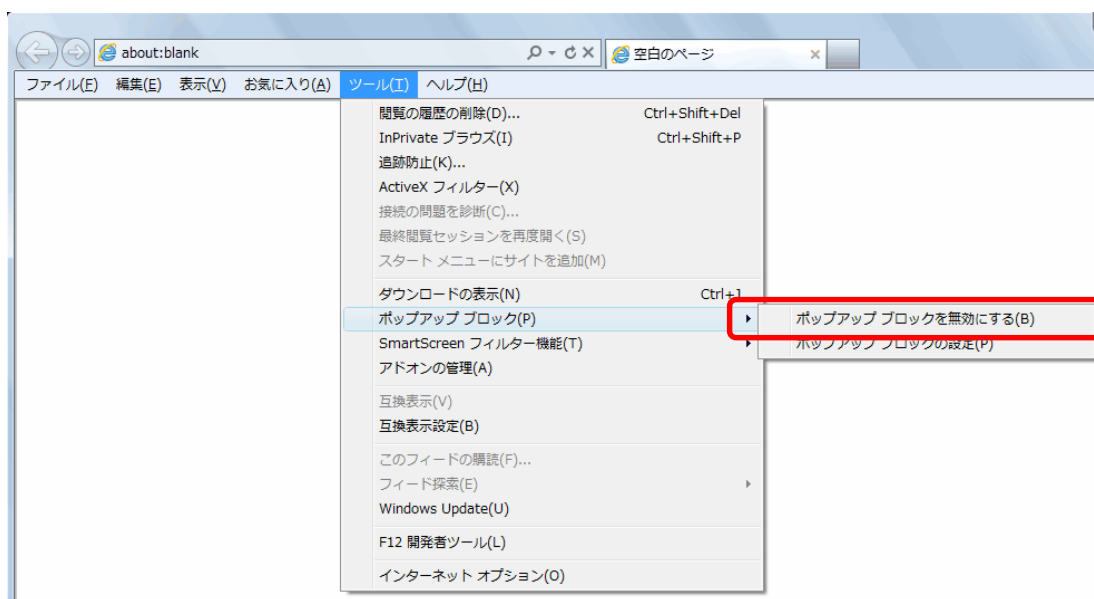
<設定概要>

- ・ポップアップブロックの設定
- ・信頼済みサイトの登録、レベルのカスタマイズ
- ・互換モードの設定
- ・自動インストールの設定

※Windows8.1 で Internet Explorer を起動する場合は、スタート画面にある Internet Explorer のタイル起動では、設定変更や電子入札システムの起動が正常にできませんので、末尾に掲載の補足事項3を参考にデスクトップ画面のタスクバーの「Internet Explorer」のアイコンをクリックして起動するようにしてください。

※Windows10 で Internet Explorer を起動する場合は、デスクトップ画面のタスクバーにある  のアイコンでは Microsoft Edge が起動されてしまうので、末尾に掲載の補足事項4を参考にスタートメニューから「Internet Explorer」を選択して起動するようにしてください。

- ① Internet Explorer の「ツール」メニュー内の「ポップアップブロック」を選択すると、「ポップアップブロックを〇〇にする」と表示されます。

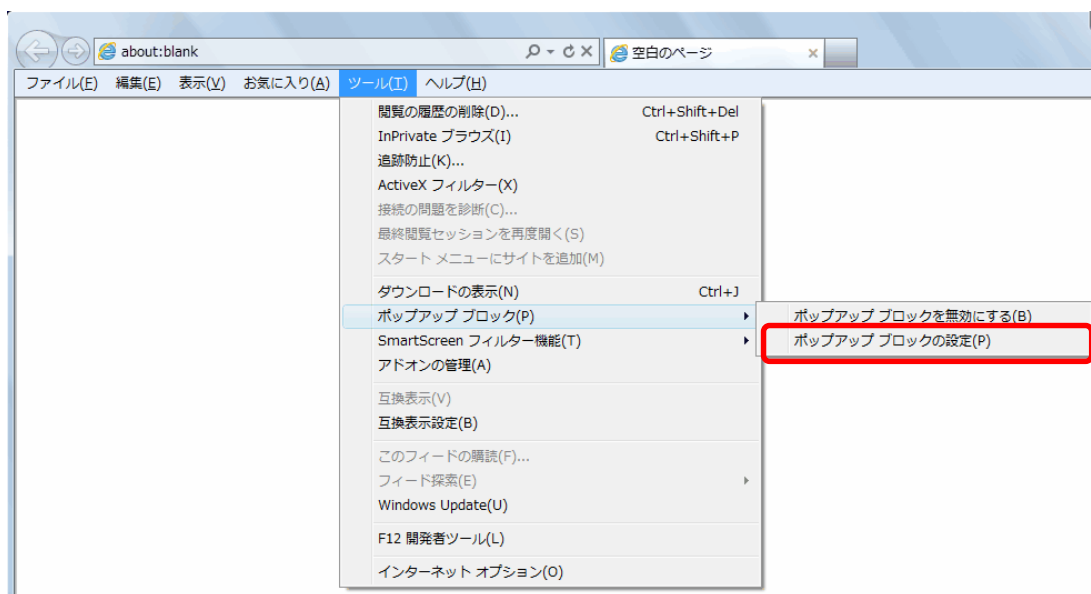


※メニューバーが表示されていない場合は、[Alt]キーを押下します。

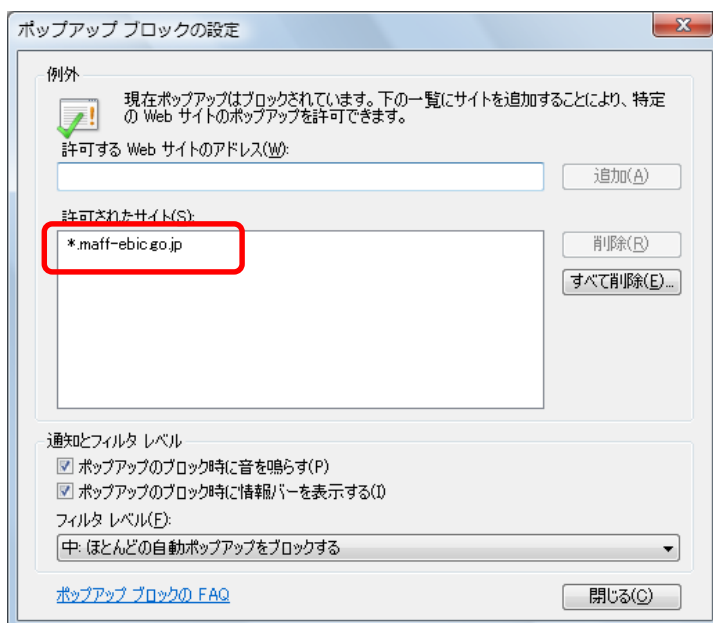
⇒「ポップアップブロックを無効にする」が表示された場合は②へ

⇒「ポップアップブロックを有効にする」が表示された場合は④へ

② 「ポップアップブロックの設定」をクリックします。



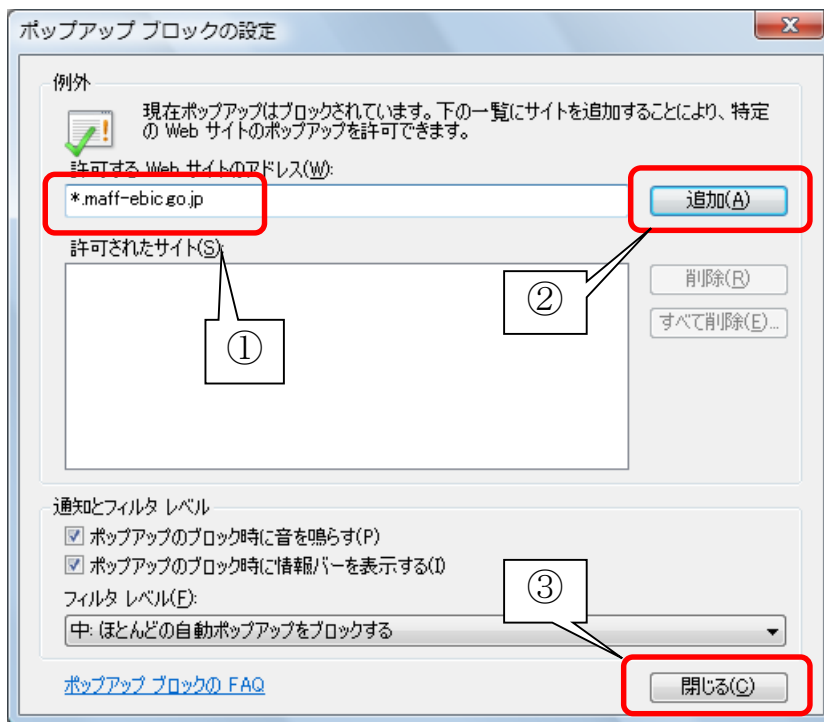
③ 「ポップアップブロックの設定」ウインドウの「許可されたサイト」欄に「*.maff-ebic.go.jp」が設定されているかご確認下さい。



⇒設定済みの場合は④へ

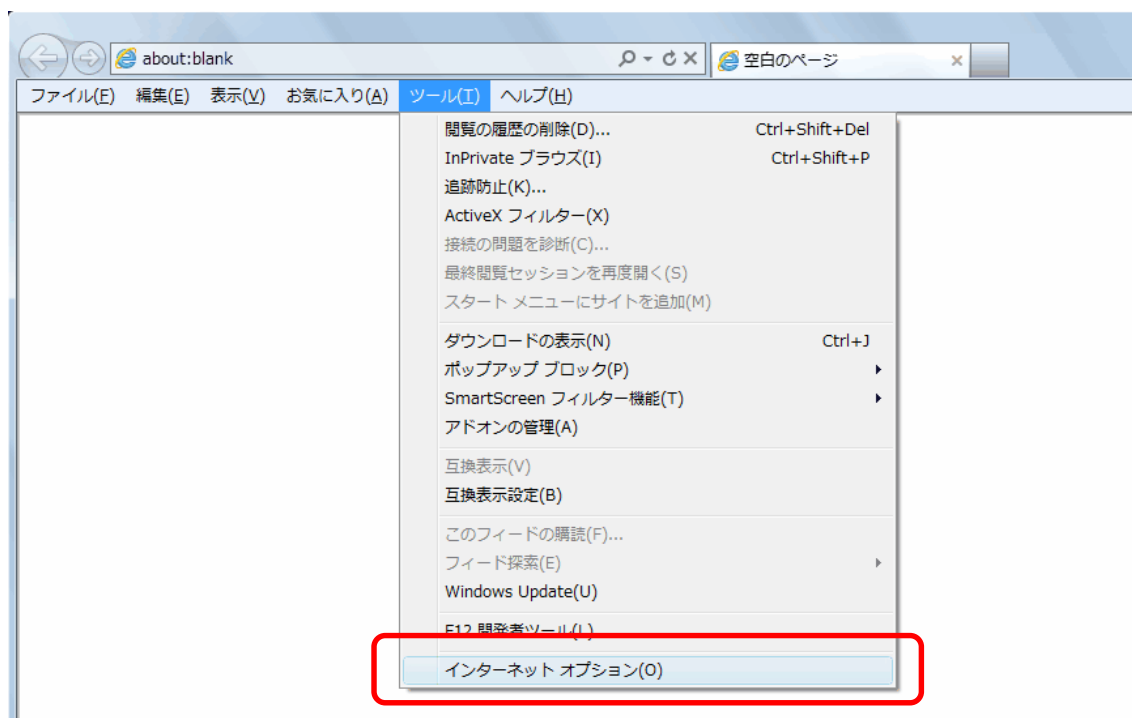
⇒設定されていない場合は次ページへ

設定されていない場合は、「許可する Web サイトのアドレス」欄へ「*.maff-ebic.go.jp」を入力後、「追加」ボタンをクリックして下さい。最後に「閉じる」ボタンをクリックして下さい。



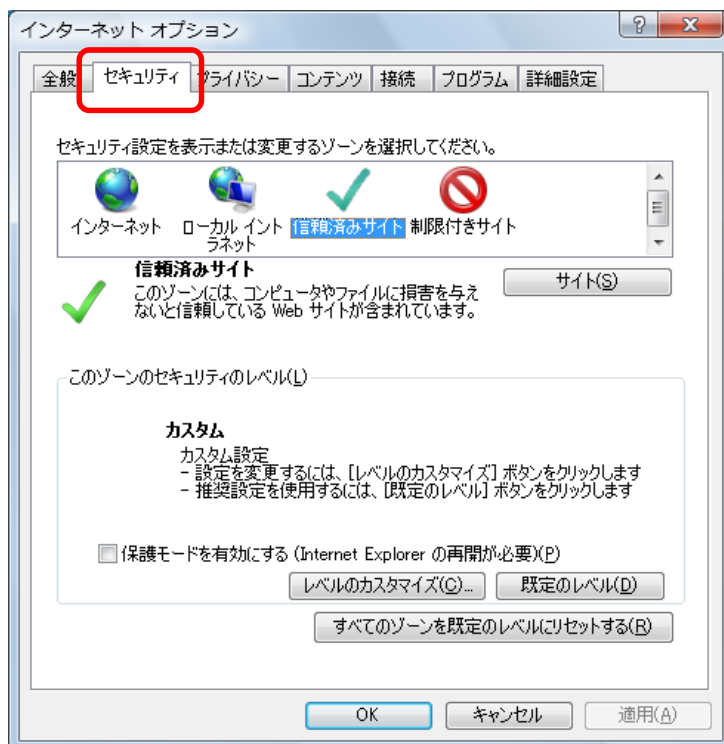
続いて、信頼済みサイトの設定を行います。

- ④ 「ツール」メニュー内の「インターネットオプション」を選択します。

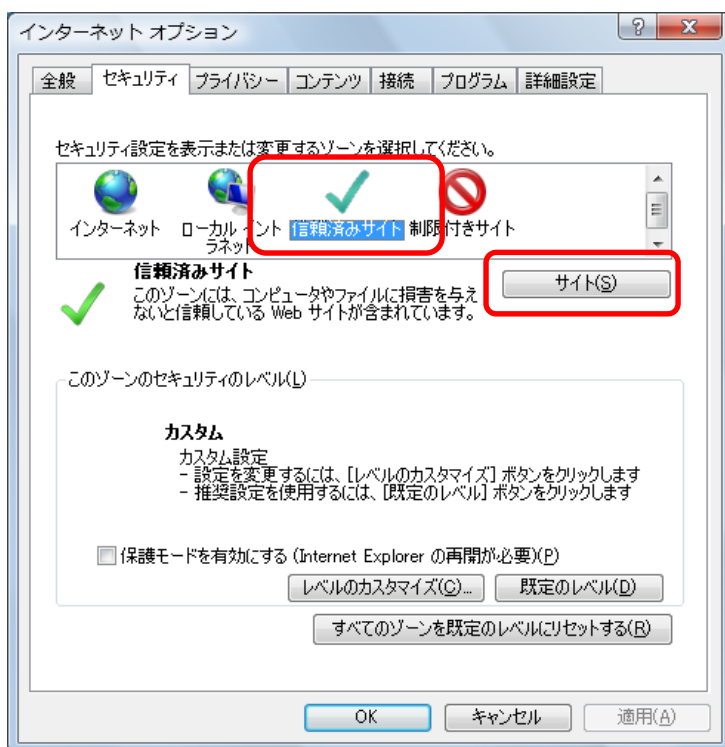


※メニューバーが表示されていない場合は、[Alt]キーを押下します。

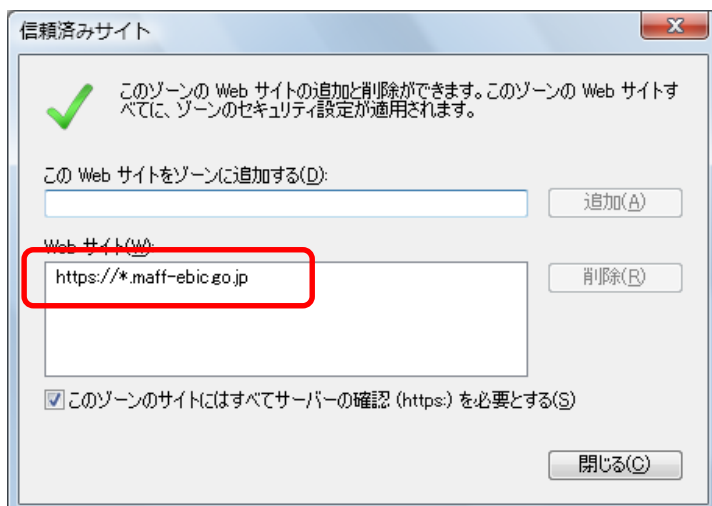
- ⑤ 「インターネットオプション」ウインドウ内の「セキュリティ」タブをクリックします。



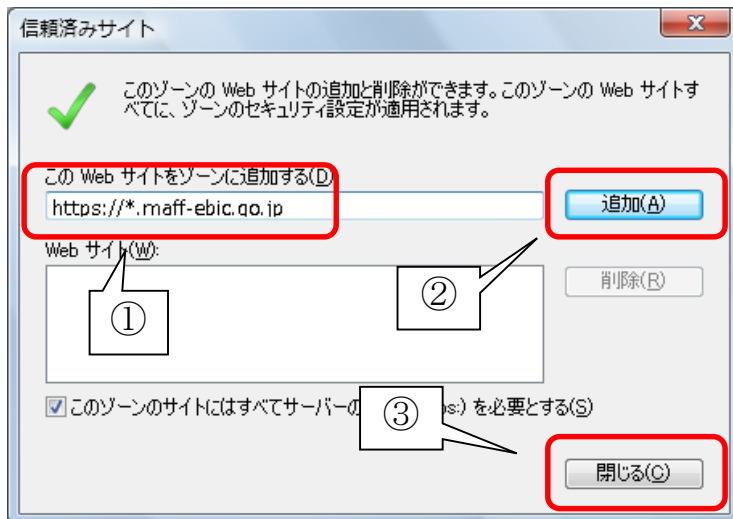
- ⑥ 「セキュリティ」タブ内にある「信頼済みサイト」を選択後、「サイト」ボタンをクリックします。



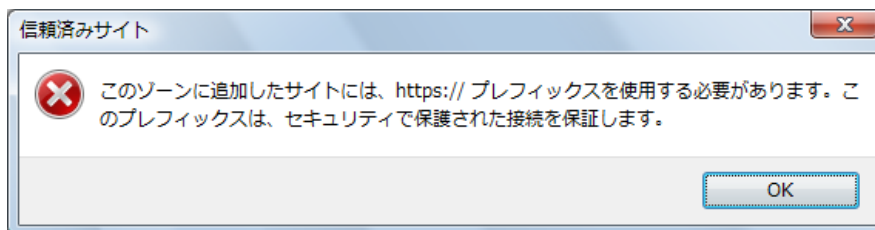
- ⑦ 「信頼済みサイト」ウインドウ内の「web サイト」欄に「https://*.maff-ebic.go.jp」が設定されているかご確認下さい。



- ⑧ 設定されていない場合は、「次の web サイトをゾーンに追加する」欄へ「https://*.maff-ebic.go.jp」を入力後、「追加」ボタンをクリックして下さい。最後に「閉じる」ボタンをクリックして下さい。

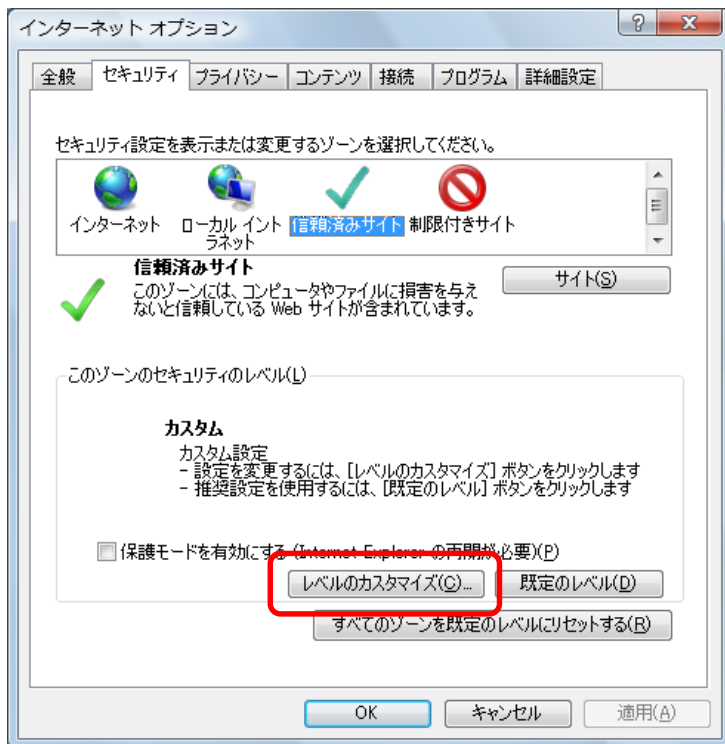


※ 「信頼済みサイト」の設定時に以下のエラーメッセージが表示された場合

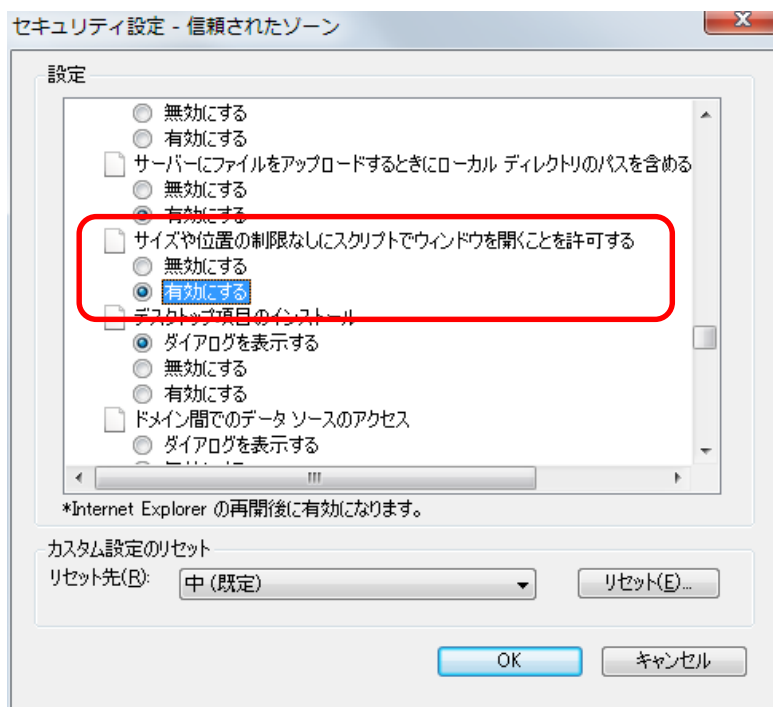


⇒アドレス入力時に、「http」の後の「s」が未入力であることが考えられます。

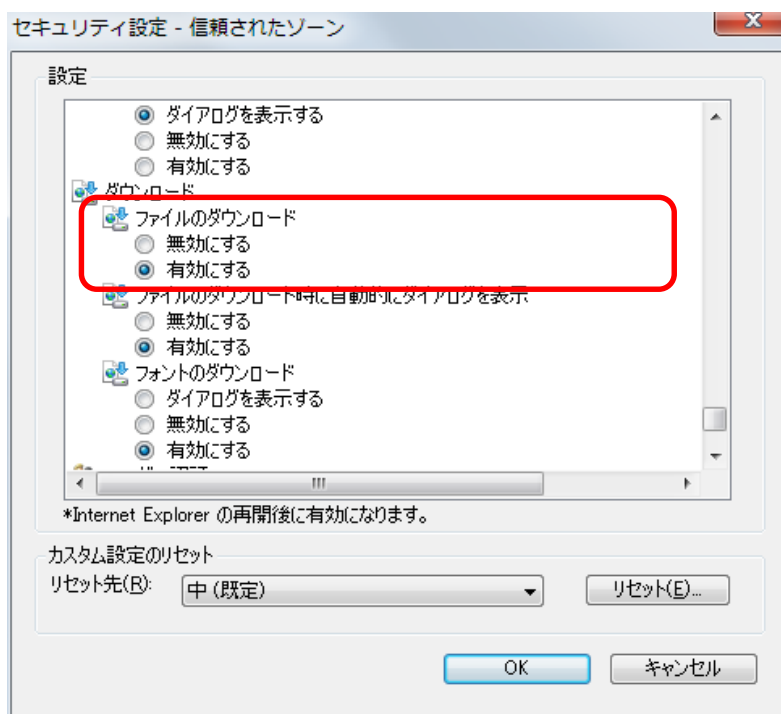
- ⑨ 「レベルのカスタマイズ」 ボタンをクリックします。



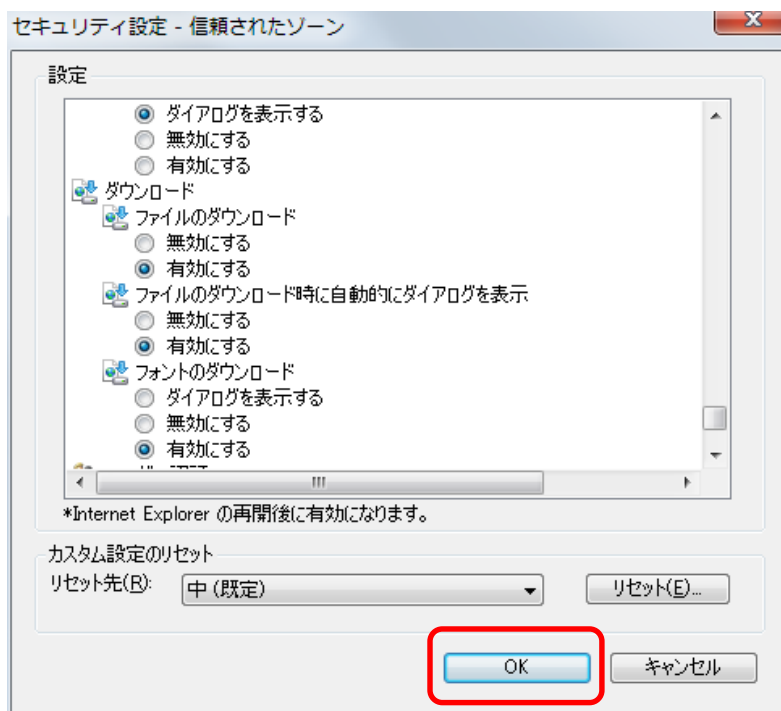
- ⑩ 「サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する」の「有効にする」にチェックされているかご確認下さい。「無効にする」がチェックされている場合は、「有効にする」をチェックして下さい。



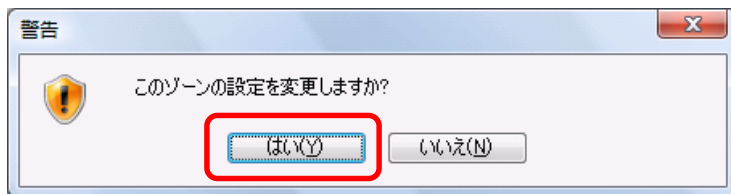
- ⑪ 「ファイルのダウンロード」の「有効にする」にチェックされているかご確認下さい。
「無効にする」がチェックされている場合は、「有効にする」をチェックして下さい。



[OK] ボタンをクリックして下さい。

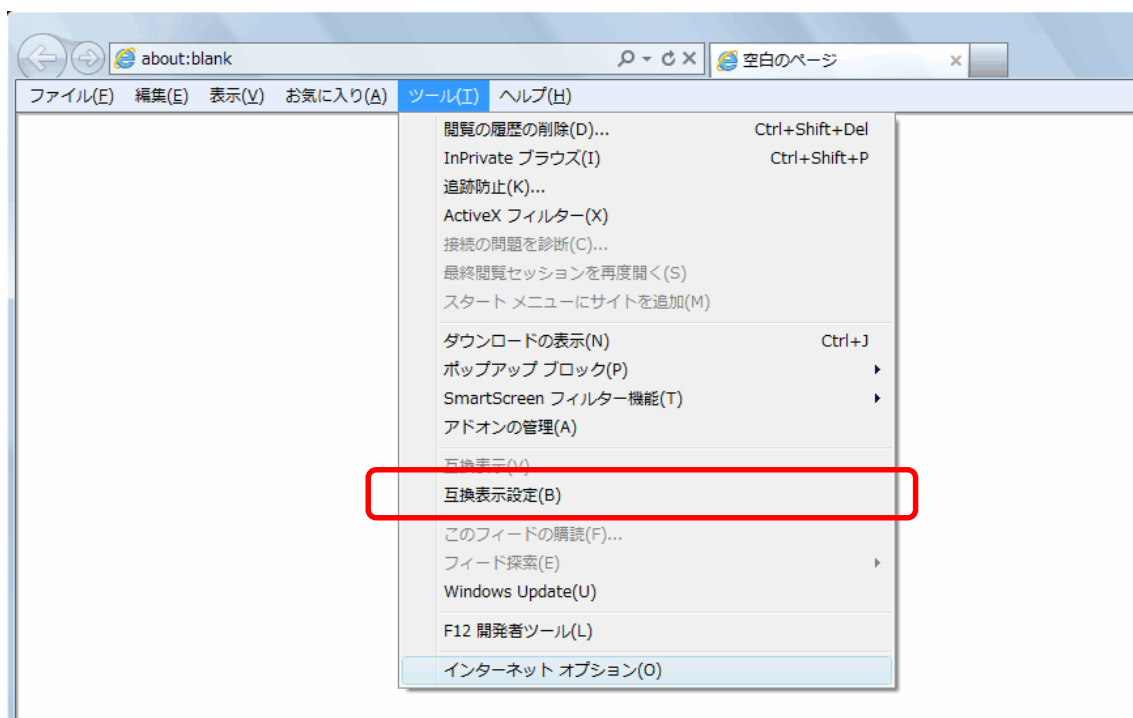


※ [OK] ボタンをクリック後に以下の画面が表示されます。[はい] ボタンをクリックして下さい。



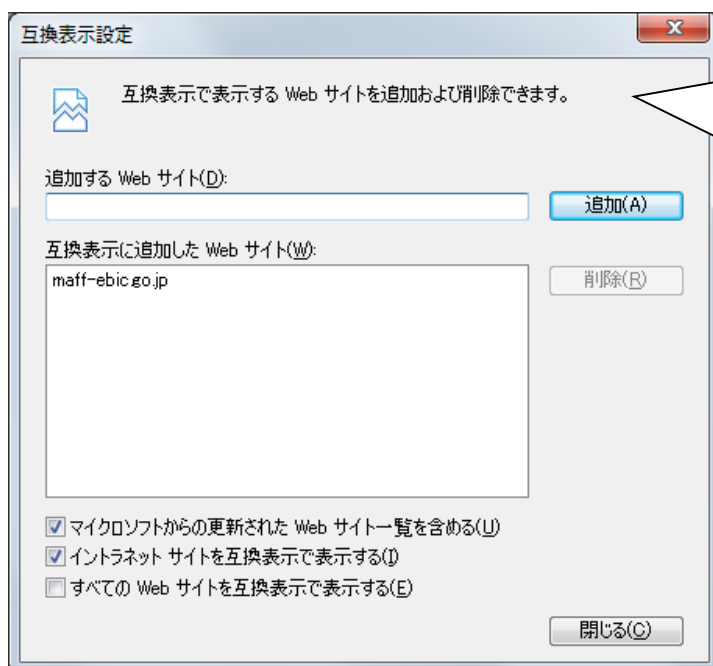
続いて、互換モードの設定を行います。

- ⑫ 「ツール」メニュー内の「インターネットオプション」を選択します。



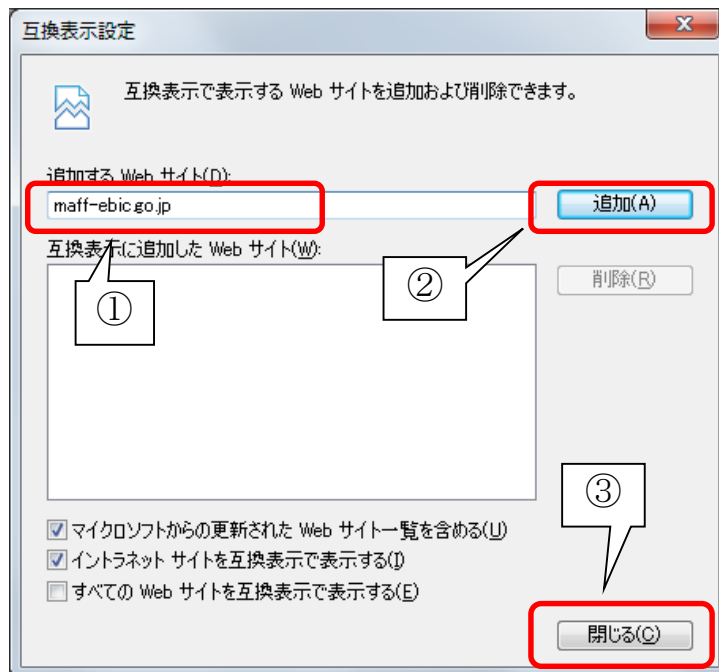
※メニューバーが表示されていない場合は、[Alt]キーを押下します。

「互換表示に追加した Web サイト」に「maff-ebic.go.jp」が設定されているかご確認下さい。



※Internet Explorer 11 の場合は「互換表示設定の変更」と表示される等、画面が一部異なりますが、同様の操作で設定が可能です。

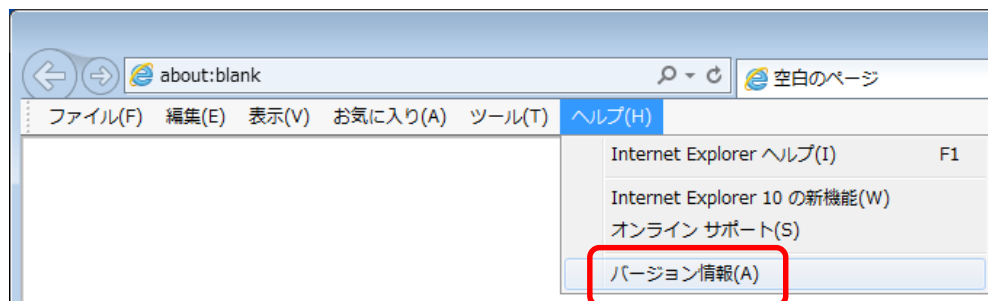
設定されていない場合、「追加する Web サイト」に「maff-ebic.go.jp」を入力後、「追加」ボタンをクリックして下さい。最後に「閉じる」ボタンをクリックして下さい。



続いて、自動インストールの設定を行います。

⑬ Internet Explorer 11 の場合は、推奨環境より新しいバージョンに自動でインストールされないように設定を行います。

「ヘルプ」メニュー内の「バージョン情報」を選択します。



⑭ [新しいバージョンを自動的にインストールする] のチェックを外します。

※ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合は、[はい] をクリックします。



⑮ [新しいバージョンを自動的にインストールする] のチェックが外れていることを確認し、[閉じる] ボタンをクリックします。

補足事項 1

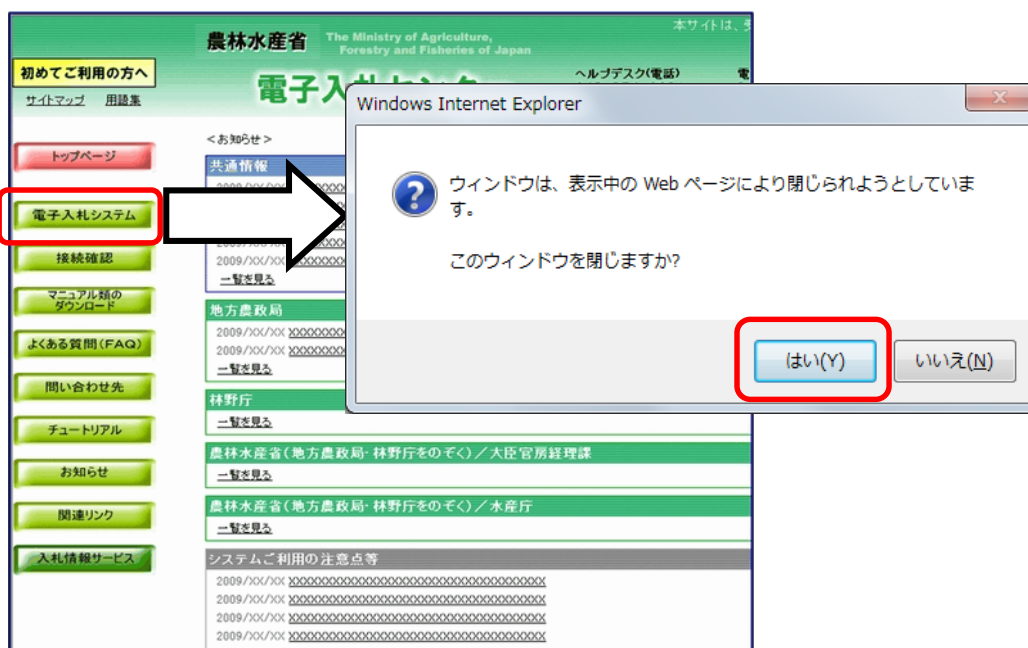
「ポップアップブロック」「信頼済みサイト」設定後もポップアップブロック機能が動作する場合はツールバーの設定により発生している事が考えられます。

電子入札システム利用時は、ツールバーのポップアップブロック機能を無効にした上で操作を行って下さい。

なお、ツールバーの有無はメニューバーにある「表示」もしくは「ツール」内の「ツールバー」から確認可能です。ツールバーの設定方法が不明な場合は電子入札システム利用時のみ、ツールバー名のチェックを外してツールバー自体を無効にした後、操作を行って下さい。

補足事項 2

電子入札センタートップページの電子入札システムボタン押下時に、「このウィンドウを閉じますか？」のメッセージダイアログが表示されますので、「はい」を選択して下さい。これまでどおり次画面へ遷移します。



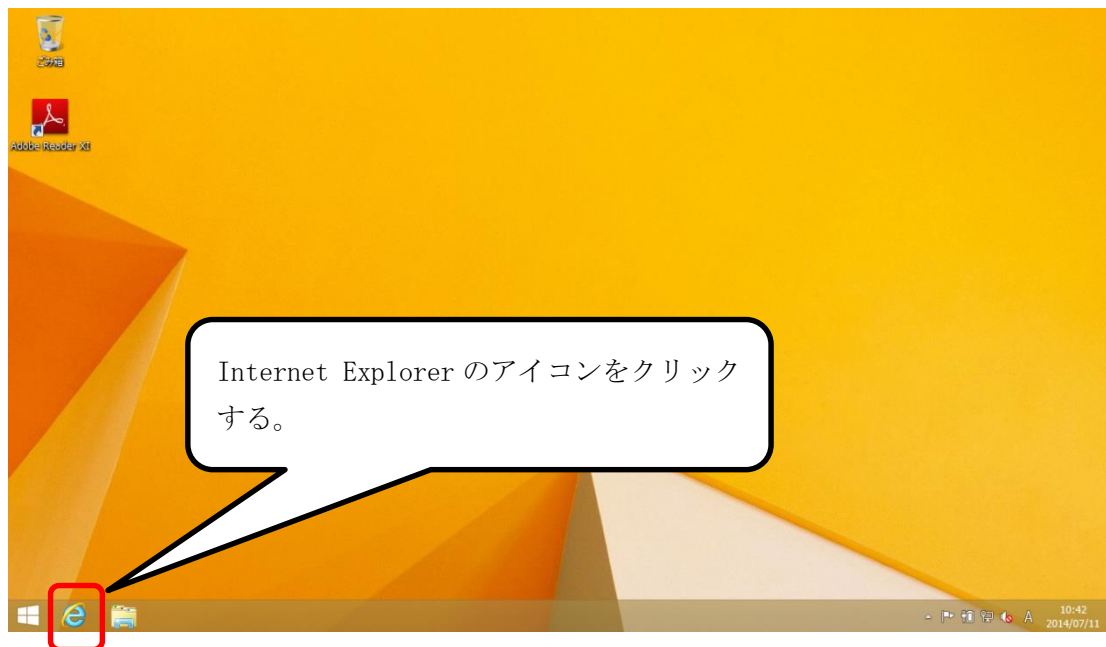
補足事項 3

Windows 8.1 にて Internet Explorer を起動する場合は、以下の手順で起動を行います。

- ① スタート画面の「デスクトップ」のタイルをクリックして、デスクトップ画面を表示します。



- ② デスクトップ画面のタスクバーの「Internet Explorer」のアイコンをクリックして Internet Explorer を起動します。



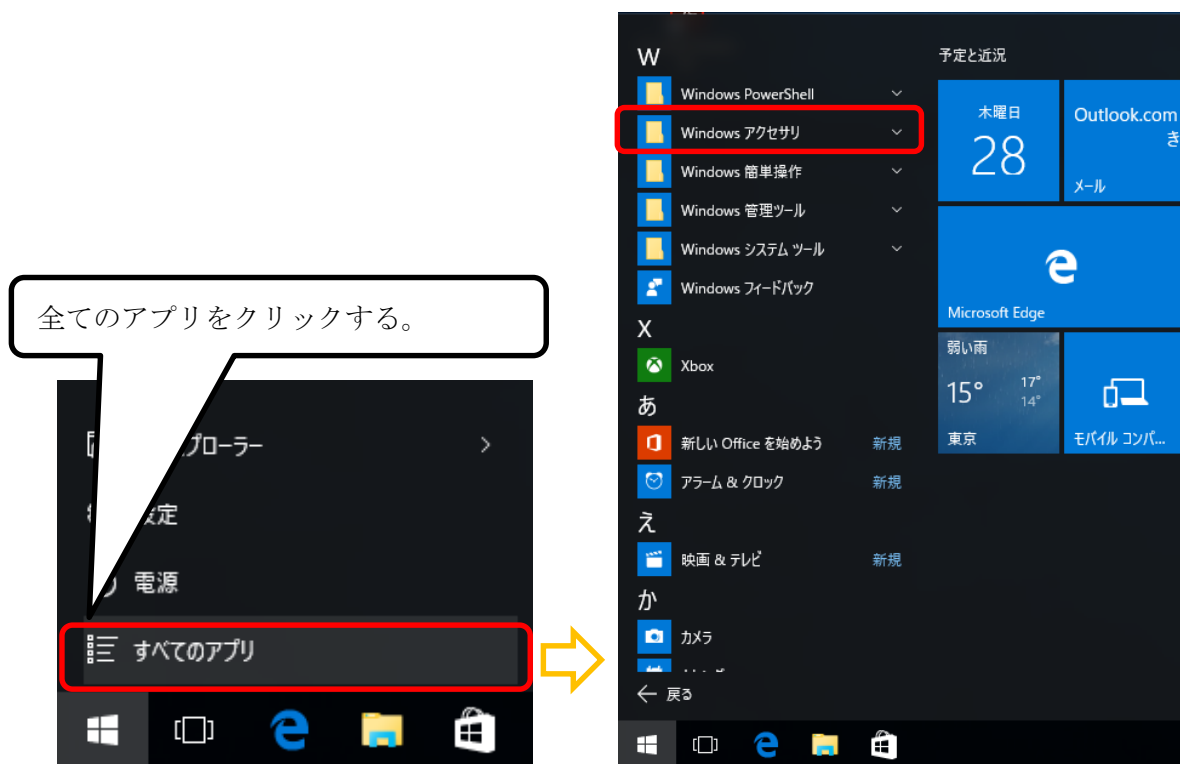
補足事項 4

Windows 10 にて Internet Explorer を起動する場合は、以下の手順で起動を行います。

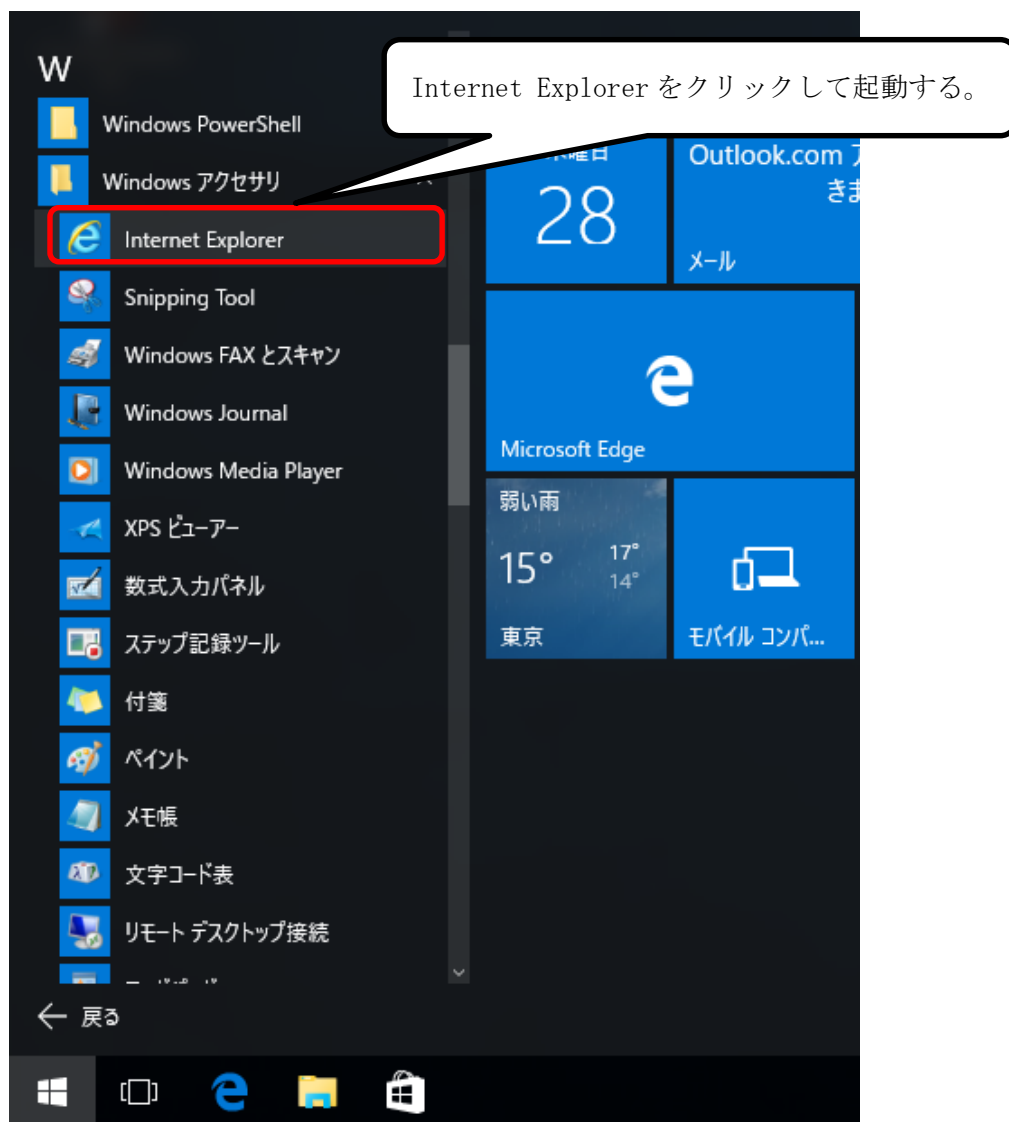
- ① デスクトップ画面左下のスタートアイコンをクリックしてスタートメニューを表示します。



- ② 「すべてのアプリ」をクリックして「Windows アクセサリ」をメニューに表示します。



- ③ 「Windows アクセサリ」をクリックして表示されるメニューの「Internet Explorer」をクリックして Internet Explorer を起動します。



—以上—